



「わが村は美しくー北海道」運動
第8回コンクール応募団体
北海道旭川農業高等学校
食品科学科 米粉班
【旭川市】

米粉で、米消費拡大・田園風景
を守る

はじまりは？

お米の消費拡大と旭川永山の美しい田園風景を守るため「米どころ旭川農業高等学校に通う自分たちにできることは何か」この思いが原点で、米粉に関する活動を開始しました。お米は粉にして食べることが少ない点に着目し、その活用を研究・普及・広く情報発信し、お米の新たな需要を喚起して消費拡大につながると考えました。米粉を一過性のブームで終わらせず、米粉普及へ模索を続け、美しい田園風景を守ることに繋がると信じて研究を続けています。

おもな活動

私たちの研究は旭川市、地元関連産業など「産学官」による連携で活動の幅を広げています。平成22年に地元菓子メーカーと、旭川産米粉を使った「米粉パウンドケーキ」を商品化しました。また、翌年は永山の大豆生産者団体「永山ビーンズ組合」からの依頼で「黒大豆いわいくろ」の活用方法の研究にも着手。米粉の「白い生地」と黒大豆を製粉した「黒い生地」を活かしたマーブル模様のケーキを開発しました。平成25年には札幌「食の科学舎」の依頼により大豆ピューレと米粉を使ったロールケーキを開発。このケーキは後に北海道ローソンとの共同開発により「米粉入りロールケーキ」を2週間限定で販売しました。米粉活用の気運を高め、道内に広くPRをしています。「米粉入りロールケーキ」す。



北海道ローソン販売
「米粉入りロールケーキ」す。



『旭川食ベマルシェ』で、米粉ロールケーキの販売

ここが自慢

【米粉の良さをもっと伝えたい！】

学校は水田に囲まれた田園地帯です。米粉を使用した商品開発で消費拡大し、地域の田園風景を守っていきたい。食べマルシェやJA旭川直売所で米粉製品などの販売をしており、大変評判が良くいつも完売します（1時間で完売したことも）。お客様の笑顔が見られたときが楽しいと感じるとともに、達成感も感じます。

平成28年2月に日本学校農業クラブ北海道連盟の全道実績発表大会で、最優秀賞を獲得、10月に大阪で開催された全国大会へ出場し、北海道代表として発表しました。タイトルは「米タウン旭川から届けたい！～米粉の魅力発信プロジェクト」です。

全国に米粉の魅力を発信します。



北海道ローソンとの打合せ



白黒マーブルケーキ



米粉パウンドケーキ

連絡先

代表者名：畠山 佳幸さん／設立：2009年／会員：16名

住 所：旭川市永山町14丁目153番地

電話 番 号：0166-48-1320

F A X：0166-48-1360

E-mail：-

U R L：http://kyokuno.hokkaido-c.ed.jp